第 91 回
医療法人社団桜緑会　八重洲さくら通りクリニック治験審査委員会
会議の記録

開催日	2015 年 12 月 16 日（水）
開催時間	19：00　～　22：14
開催場所	ノイエス株式会社　東京オフィス 3F　会議室 4,5
出席委員	橋本 敬太郎、坂本 敬子、折茂 淳、恩田 順子、門田 佳子、吉良 登志子、小駒 皆子（議題 1 のみ欠席）、島田 隆史、橋口 正行
欠席委員	近藤 わかな

議　題：1	第一三共株式会社の依頼による DS-5565 第Ⅲ相試験（腎機能低下を伴う糖尿病性末梢神経障害性疼痛もしくは帯状疱疹後神経痛）
依頼者	第一三共株式会社
審議事項	■治験実施の適否 □治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	これまでに得られている非臨床試験及び臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 3 施設からの審議依頼による。

議　題：2	Pearl Therapeutics, Inc. の依頼による COPD を対象とした PT010、PT003、PT009 および Symbicort® Turbuhaler®の第Ⅲ相試験
依頼者	Pearl Therapeutics, Inc.
審議事項	■治験実施の適否 □治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	これまでに得られている非臨床試験及び臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：3	高齢者高血圧患者に対するオルメサルタン メドキソミルまたはアジルサルタン服用時の早朝家庭血圧の検討 （Morning Homed Blood Pressure trial）
依頼者	第一三共株式会社
審議事項	■治験実施の適否 □治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	これまでに得られている試験成績に基づき、試験実施の妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 5 施設からの審議依頼による。

議　題：4	2 型糖尿病患者を対象とした BI 1356（リナグリプチン）とグリメピリドの心血管系に対する安全性を比較検討する第Ⅲ相試験
依頼者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト、研究報告 調査報告書）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・前回の実施状況報告から 1 年が経過するため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：5	メトトレキサートに対して効果不十分な活動性関節リウマチ患者を対象としたアバタセプトのメトトレキサート併用療法とメトトレキサート単独療法の有効性及び安全性を検討する多施設共同ランダム化二重盲検試験(第Ⅳ相臨床試験)
依頼者	ブリストル・マイヤーズ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（重篤副作用等の症例一覧）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 2 施設からの審議依頼による。

議　題：6	糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験
依頼者	アッヴィ合同会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書分冊について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 3 施設からの審議依頼による。

議　題：7	エーザイ株式会社の依頼による PPI 抵抗性逆流性食道炎患者を対象とした E3810 の第Ⅲ相臨床試験
依頼者	エーザイ株式会社
報告事項	・治験の終了について報告された。
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの報告による。

議　題：8	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による脂質異常症患者を対象としたAMG145（エボロクマブ）の第Ⅲ相試験
依頼者	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書/国内追加事項、治験薬概要書、治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・脂質測定禁止リーフレットついて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（SAE） 当IRB設置医療機関以外の2施設からの審議依頼による。 当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（リーフレット）

議　題：9	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による既存試験に割付けられた脂質異常症患者を対象としたAMG145（エボロクマブ）の第Ⅲ相試験
依頼者	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：10	2型糖尿病患者を対象としたSemaglutideの有効性と安全性の検討試験
依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
報告事項	・治験の終了について報告された。
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの報告による。

議　題：11	第一三共株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたAMG162（デノスマブ）の第Ⅲ相試験
依頼者	第一三共株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・安全性情報（重篤副作用等の症例一覧）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・前回の実施状況報告から1年が経過するため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（SAE） 当IRB設置医療機関以外の6施設からの審議依頼による。 当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（継続）

議　題：12	TS-071の2型糖尿病患者を対象とした製造販売後臨床試験（インスリン製剤との併用長期投与）
依頼者	大正製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（医薬品副作用症例票）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の3施設からの審議依頼による。(安全性) 当IRB設置医療機関以外の2施設からの審議依頼による。

議　題：13	カナグリフロジン（TA-7284）の2型糖尿病患者を対象とした製造販売後臨床試験-13
依頼者	田辺三菱製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　□安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：14	カナグリフロジン（TA-7284）の2型糖尿病患者を対象とした製造販売後臨床試験-12
依頼者	田辺三菱製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　□安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：15	MT-2412 の2型糖尿病患者を対象とした長期投与試験
依頼者	田辺三菱製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（TA-7284 安全性情報）について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の5施設からの審議依頼による。

議　題：16	MT-2412 の 2 型糖尿病患者を対象とした臨床試験（第Ⅲ相試験）_02
依頼者	田辺三菱製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（TA-7284 安全性情報）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験参加カードの改訂、移転に伴う情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関を含む 6 施設からの審議依頼による。（安全性、継続） 当 IRB 設置医療機関からの審議依頼による。

議　題：17	MT-2412 の 2 型糖尿病患者を対象とした臨床試験（第Ⅲ相試験）_03
依頼者	田辺三菱製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（TA-7284 安全性情報）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験参加カードの改訂、移転に伴う情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関を含む 6 施設からの審議依頼による。（安全性、継続） 当 IRB 設置医療機関からの審議依頼による。

議　題：18	DSP-5423P の統合失調症患者を対象とした検証的試験[第 3 相試験]
依頼者	大日本住友製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・被験者募集手順に関する資料の追加について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：19	第一三共株式会社の依頼による DS-5565 第Ⅲ相国際共同試験（糖尿病性末梢神経障害性疼痛）
依頼者	第一三共株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・安全性情報（重篤副作用等の症例一覧）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書について、治験を継続することの妥当性について審議した ・分担医師の追加について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 2 施設からの審議依頼による。（SAE） 当 IRB 設置医療機関以外の 10 施設からの審議依頼による。（安全性） 当 IRB 設置医療機関以外の 4 施設からの審議依頼による。（同意説明文書） 当 IRB 設置医療機関以外の 2 施設からの審議依頼による。（分担医師） 当 IRB 設置医療機関以外の 4 施設からの審議依頼による。 当 IRB 設置医療機関以外の 7 施設からの審議依頼による。（継続）

議　題：20	武田薬品工業株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたSYR-472の第4相試験
依頼者	武田薬品工業株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の4施設からの審議依頼による。（SAE） 当IRB設置医療機関以外の9施設からの審議依頼による。

議　題：21	アルツハイマー病による軽度認知症又はアルツハイマー病による軽度認知障害におけるプラズマローゲン含有食品の認知機能改善効果の検討試験-二重盲検試験-
依頼者	一般社団法人プラズマローゲン研究会
審議事項	□試験実施の適否 ■試験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■試験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・移転に伴う情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関からの審議依頼による。

議　題：22	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたBI1356/BI10773の第Ⅲ相試験
依頼者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・安全性情報（個別報告共通ラインリスト、研究報告 調査報告書）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（SAE） 当IRB設置医療機関以外の2施設からの審議依頼による。

議　題：23	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたBI10773/BI1356の第Ⅲ相試験
依頼者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・安全性情報（個別報告共通ラインリスト、研究報告 調査報告書）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書、治験参加カードの改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・移転に伴う情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・被験者募集手順の追加について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（SAE） 当IRB設置医療機関を含む3施設からの審議依頼による。（安全性） 当IRB設置医療機関からの審議依頼による。 （同意説明文書、治験参加カード、移転のお知らせ） 当IRB設置医療機関以外の4施設からの審議依頼による。（情報変更のお知らせ） 当IRB設置医療機関を含む5施設からの審議依頼による。

議　題：24	ゼリア新薬工業株式会社の依頼によるZ-215の第Ⅱ相試験
依頼者	ゼリア新薬工業株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・同意説明文書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・分担医師の変更について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の10施設からの審議依頼による。（同意説明文書） 当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（分担医師） 当IRB設置医療機関以外の3施設からの審議依頼による。

議　題：25	M518101 の尋常性乾癬に対する第Ⅲ相試験―二重盲検群間比較試験―
依頼者	マルホ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：26	大塚製薬株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症に伴う行動障害を対象とした OPC-14597 の第Ⅲ相試験
依頼者	大塚製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：27	中等症から重症の局面型皮疹を有する乾癬患者を対象としたイキセキズマブの異なる投与間隔における有効性及び安全性を比較する無作為化二重盲検多施設共同試験
依頼者	日本イーライリリー株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（重篤副作用等の症例一覧、治験安全性最新報告概要）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：28	小児通年性アレルギー性鼻炎患者を対象とした S-524101 の第 3 相臨床試験
依頼者	塩野義製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、治験参加カードの改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（SAE） 当 IRB 設置医療機関以外の 12 施設からの審議依頼による。

議　題：29	中外製薬株式会社の依頼によるそう痒を有する血液透析患者を対象とした CIM331 の第Ⅱ相臨床試験
依頼者	中外製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：30	大正製薬株式会社の依頼による TS-091 の第Ⅱ相試験
依頼者	大正製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験実施計画書別紙の改訂、治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：31	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による、日本人 2 型糖尿病患者を対象として、GLP-1 作動薬による治療にエンパグリフロジンを併用したときの安全性及び有効性を検討する並行群間試験
依頼者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：32	日本人2型糖尿病患者を対象として、インスリン療法にエンパグリフロジンを併用したときの有効性及び安全性を検討する並行群間試験
依頼者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 3 施設からの審議依頼による。

議　題：33	A randomized, double-blind, parallel group study to compare the efficacy and safety of combination treatment with dutasteride (0.5mg) and tamsulosin (0.2mg) with tamsulosin (0.2mg) monotherapy, administered once daily for 2 years, on the improvement of symptoms and health outcomes in men with moderate to severe benign prostatic hyperplasia
依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（添付文書の改訂、個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 2 施設からの審議依頼による。

議　題：34	喘息患者を対象としたKHK4563の第Ⅲ相臨床試験(D3250C00018)
依頼者	(治験国内管理人)協和発酵キリン株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：35	COPD患者を対象としたMEDI563/KHK4563の第Ⅲ相臨床試験
依頼者	(治験国内管理人)協和発酵キリン株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の2施設からの審議依頼による。

議　題：36	喘息患者を対象としたKHK4563の第Ⅲ相臨床試験（D3250C00021）
依頼者	(治験国内管理人)協和発酵キリン株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：37	2 型糖尿病患者を対象とした semaglutide の単独療法及び経口糖尿病薬との併用療法の安全性及び有効性の検討
依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 ■その他（治験審査委員会の情報変更についてのお知らせ）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書 別冊の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 4 施設からの審議依頼による。

議　題：38	2 型糖尿病患者を対象とした semaglutide の単独療法の安全性及び有効性の検討
依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 2 施設からの審議依頼による。

議　題：39	Basal インスリンで治療中の 2 型糖尿病患者を対象とした Semaglutide の有効性と安全性の検討試験
依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：40	T0-206　第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験－スギ花粉症患者を対象とした有効性及び安全性の検討－
依頼者	鳥居薬品株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（SAE） 当 IRB 設置医療機関以外の 7 施設からの審議依頼による。

議　題：41	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるCOPD患者を対象としたGSK2834425（フルチカゾンフランカルボン酸エステル/ウメクリジニウム/ビランテロールトリフェニル酢酸）の第Ⅲ相試験
依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の3施設からの審議依頼による。 （安全性、治験薬概要書） 当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：42	リウマチ患者を対象としたASP015K第Ⅲ相試験③
依頼者	アステラス製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書別紙の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、同意説明文書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の3施設からの審議依頼による。 （安全性、治験実施計画書別紙） 当IRB設置医療機関以外の2施設からの審議依頼による。 （治験実施計画書、同意説明文書） 当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：43	リウマチ患者を対象としたASP015K第Ⅲ相試験④
依頼者	アステラス製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書別紙の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、同意説明文書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の3施設からの審議依頼による。 （安全性、治験実施計画書別紙） 当IRB設置医療機関以外の2施設からの審議依頼による。 （治験実施計画書、同意説明文書） 当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：44	リウマチ患者を対象としたASP015K継続投与試験
依頼者	アステラス製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書別紙、治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：45	イプラグリフロジン製造販売後臨床試験 －２型糖尿病患者を対象としたGLP-1受容体作動薬併用長期投与試験 －
依頼者	アステラス製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（医薬品副作用症例報告書）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：46	アステラス製薬依頼の過敏性腸症候群を対象とするASP0456の第Ⅲ相試験
依頼者	アステラス製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（治験安全性最新報告概要、治験薬副作用症例票）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の4施設からの審議依頼による。

議　題：47	アステラス製薬依頼の ASP0456 の第Ⅱ相試験
依頼者	アステラス製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
報告事項	実施医療機関から提出された資料に基づき、当該実施医療機関における報告を行った。
主な議論の概要	・安全性情報（治験安全性最新報告概要、治験薬副作用症例票）について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 4 施設からの審議依頼及び報告による。

議　題：48	武田薬品工業株式会社の依頼による第 2 相試験
依頼者	武田薬品工業株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 ■その他（治験審査委員会の情報変更についてのお知らせ）
報告事項	・治験の終了について報告された。
主な議論の概要	・同意説明文書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・移転に伴う情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関からの審議依頼による。（同意説明文書、移転のお知らせ） 当 IRB 設置医療機関を含む 2 施設からの審議依頼による。（継続審査） 当 IRB 設置医療機関以外の 6 施設からの審議依頼による。 当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの報告による。

議　題：49	中等度～重度の日本人活動性関節リウマチ患者を対象としたSAR153191の第Ⅱ/Ⅲ相試験
依頼者	サノフィ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の2施設からの審議依頼による。

議　題：50	日本イーライリリー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたLY3009104の第Ⅲ相試験(JADY)
依頼者	日本イーライリリー株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（重篤副作用等の症例一覧）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：51	日本人原発性高コレステロール血症患者を対象としたアトルバスタチン併用時における Evacetrapib の有効性及び安全性を検討する二重盲検試験
依頼者	日本イーライリリー株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　□治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
報告事項	・治験の終了について報告された。
主な議論の概要	・安全性情報（重篤副作用等の症例一覧）について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関を含む 3 施設からの審議依頼による。 当 IRB 設置医療機関を含む 4 施設からの報告による。

議　題：52	第一三共株式会社の依頼による CS-3150 の第Ⅱ相試験
依頼者	第一三共株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・分担医師の変更について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 6 施設からの審議依頼による。 当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（分担医師）

議　題：53	TY-0201 の慢性心房細動に対する第Ⅲ相臨床試験－検証試験－
依頼者	トーアエイヨー株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　■継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験期間が 1 年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（情報変更のお知らせ） 当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（同意説明文書） 当 IRB 設置医療機関以外の 2 施設からの審議依頼による。

議　題：54	CNTO136ARA3002(SIRROUND-D)試験及び CNTO136ARA3003(SIRROUND-T)試験を完了した関節リウマチ患者を対象とした CNTO136 の継続投与試験
依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：55	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による COPD 患者を対象としたチオトロピウム+オロダテロールの COPD 増悪に対する効果を評価する第Ⅲ相試験
依頼者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書 reference の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 3 施設からの審議依頼による。

議　題：56	武田薬品工業株式会社の依頼による本態性高血圧患者を対象とした TAK-536TCH の第 3 相試験
依頼者	武田薬品工業株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 ■重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・審議依頼施設で発生した重篤な有害事象について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（SAE） 当 IRB 設置医療機関以外の 2 施設からの審議依頼による。

議　題：57	帝人ファーマ株式会社の依頼による PTR-36 の第Ⅱ相試験
依頼者	帝人ファーマ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・被験者への支払い及び費用負担に関する資料の変更について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 3 施設からの審議依頼による。 当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（支払いに関する資料）

議　題：58	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による COPD 患者を対象とした SB-240563（Mepolizumab）の第Ⅲ相試験
依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。

議　題：59	日本人2型糖尿病患者を対象としたNN2211の有効性及び安全性の検討
依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 ■その他（治験審査委員会の情報変更についてのお知らせ）
主な議論の概要	・安全性情報（個別報告共通ラインリスト、研究報告書）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の4施設からの審議依頼による。

議　題：60	TO-203 第Ⅲ相臨床試験 －小児HDM アレルギー性鼻炎患者を対象とした有効性及び安全性の検討－
依頼者	鳥居薬品株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の8施設からの審議依頼による。

議　題：61	田辺三菱製薬による MT-3995 の後期第Ⅱ相臨床試験（前半）
依頼者	田辺三菱製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（治験薬副作用症例報告書）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・分担医師の変更について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 4 施設からの審議依頼による。 当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（分担医師）

議　題：62	田辺三菱製薬による MT-3995 の後期第Ⅱ相臨床試験（後半）
依頼者	田辺三菱製薬株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（治験薬副作用症例報告書）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・分担医師の変更について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当 IRB 設置医療機関以外の 4 施設からの審議依頼による。 当 IRB 設置医療機関以外の 1 施設からの審議依頼による。（分担医師）

議　題：63	武田薬品工業株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたSYR-472の第3相試験
依頼者	武田薬品工業株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の2施設からの審議依頼による。

議　題：64	中等度から重度の関節リウマチ患者を対象としてNamilumabの3用量（20mg、80mg、150mg）とメトトレキサート（MTX）を24週間併用したときの有効性及び安全性を評価する、継続投与期（48週）を含む、第2相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、用量設定試験
依頼者	武田薬品工業株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・被験者への支払いに関する資料の変更について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（被験者への支払い） 当IRB設置医療機関以外の4施設からの審議依頼による。

議　題：65	日本人2型糖尿病患者を対象としたNN9068の有効性及び安全性の検討
依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
審議事項	■治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 ■その他（治験審査委員会の情報変更についてのお知らせ）
主な議論の概要	・治験実施施設の追加について、治験を実施することの妥当性について審議した。 ・安全性情報（個別報告共通ラインリスト、研究報告書）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。（施設追加） 当IRB設置医療機関以外の6施設からの審議依頼による。（安全性） 当IRB設置医療機関以外の5施設からの審議依頼による。（情報変更のお知らせ） 当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：66	ブリストル･マイヤーズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした第Ⅲ相試験
依頼者	ブリストル・マイヤーズ株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　■安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・安全性情報（重篤副作用等の症例一覧）について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書/Amendment/別紙の改訂について、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

議　題：67	食事・運動療法に加えイプラグリフロジン単剤治療で十分な血糖コントロールが得られない日本人2型糖尿病患者を対象としてシタグリプチン追加投与時の安全性及び有効性を検証するための第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照並行群間二重盲検比較試験
依頼者	MSD株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の4施設からの審議依頼による。

議　題：68	食事・運動療法に加えシタグリプチン単剤治療で十分な血糖コントロールが得られない日本人2型糖尿病患者を対象としてイプラグリフロジン追加投与時の安全性及び有効性を検証するための第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照並行群間二重盲検比較試験
依頼者	MSD株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の4施設からの審議依頼による。

議　題：69	食事・運動療法に加えシタグリプチン単剤治療で十分な血糖コントロールが得られない日本人2型糖尿病患者を対象としてイプラグリフロジン追加投与時の安全性及び有効性を検討するための第Ⅲ相多施設共同非盲検長期併用投与試験
依頼者	MSD株式会社
審議事項	□治験実施の適否 ■治験継続の適否 □重篤な有害事象等　□安全性情報等　■治験に関する変更 □緊急の危険を回避するための逸脱　　□継続審査 □その他（　　）
主な議論の概要	・治験審査委員会の情報変更のお知らせについて、治験を継続することの妥当性について審議した。 ・分担医師の変更について、治験を継続することの妥当性について審議した。
審議結果	■承認　□修正の上で承認　□却下　□既承認事項の取り消し　□保留
備考	当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による。

作成日：2016年2月3日